

2025年度A S C A アクアサイドチャレンジ記録会

2026年2月7日(土)～2月8日(日) 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場ToBiO(25m)

区分	順位	氏名	学年	タイム	PB	備考	JOC
No.1 女子 200m 自由形 T決勝							
11・12歳	9位	浅野 吏胡	小6	2:25.84	⊗	8級	
13・14歳	2位	丹所 潤瑠	中2	2:09.99	⊗	10級	
	10位	安東 莉結	中1	2:22.47	⊗	7級	
No.2 男子 200m 自由形 T決勝							
10歳以下	2位	神田 明人	小4	2:33.83	⊗	8級	
11・12歳	6位	大島 大輝	小6	2:18.38	🇯🇵	8級	
No.3 女子 200m 個人メドレー T決勝							
11・12歳	8位	安原 蛍	小5	2:42.16	⊗	8級	
13・14歳	12位	浅野 夢真	中1	2:32.83	🇯🇵	8級	
	14位	児玉華梨奈	中2	2:38.40	🇯🇵	6級	
No.9 女子 50m 自由形 T決勝							
11・12歳	55位	浅野 吏胡	小6	31.75	🇯🇵	7級	
13・14歳	3位	丹所 潤瑠	中2	27.60	⊗	10級	
	19位	安東 莉結	中1	29.23	🇯🇵	8級	
No.10 男子 50m 自由形 T決勝							
10歳以下	15位	神田 明人	小4	33.24	⊗	8級	
11・12歳	25位	大島 大輝	小6	30.02	🇯🇵	6級	
No.11 女子 100m 平泳ぎ T決勝							
11・12歳	11位	安原 蛍	小5	1:23.63	🇯🇵	8級	
13・14歳	3位	浅野 夢真	中1	1:14.85	⊗	10級	
	11位	児玉華梨奈	中2	1:20.13	🇯🇵	7級	
No.12 男子 100m 平泳ぎ T決勝							
13・14歳	2位	浅野 快吏	中2	1:05.07	⊗	10級	
No.13 女子 100m 背泳ぎ T決勝							
11・12歳	7位	安原 蛍	小5	1:14.71	⊗	8級	
No.16 男子 100m バタフライ T決勝							
13・14歳	8位	浅野 快吏	中2	59.72	🇯🇵	9級	
No.17 女子 13歳以上 800m 自由形 T決勝							
15～18歳	1位	玉置 侑衣	高1	8:45.04	⊗	11級	JOC(CS) JOC

区分	順位	氏名	学年	タイム	PB	備考	JOC
No.20 男子 13歳以上 400m 個人メドレー T決勝							
13・14歳	3位	浅野 快吏	中2	4:43.13	🇯🇵	9級	
No.25 女子 50m 平泳ぎ T決勝							
13・14歳	1位	浅野 夢真	中1	35.13	⊗	9級	
No.27 女子 50m 背泳ぎ T決勝							
11・12歳	15位	安原 蛍	小5	34.69	⊗	8級	
13・14歳	11位	田中 雫	中2	33.05	🇯🇵	7級	
No.29 女子 50m バタフライ T決勝							
11・12歳	20位	浅野 吏胡	小6	33.31	⊗	7級	
13・14歳	12位	安東 莉結	中1	32.44	🇯🇵	7級	
No.31 女子 100m 自由形 T決勝							
11・12歳	46位	浅野 吏胡	小6	1:09.26	⊗	7級	
13・14歳	3位	丹所 潤瑠	中2	59.00	⊗	10級	
	10位	田中 雫	中2	1:02.73	🇯🇵	8級	
	23位	安東 莉結	中1	1:04.72	⊗	8級	
15～18歳	5位	玉置 侑衣	高1	59.04	🇯🇵	9級	
No.32 男子 100m 自由形 T決勝							
10歳以下	7位	神田 明人	小4	1:11.57	⊗	8級	
No.33 女子 13歳以上 200m 平泳ぎ T決勝							
13・14歳	6位	浅野 夢真	中1	2:43.28	🇯🇵	9級	
No.34 男子 13歳以上 200m 平泳ぎ T決勝							
13・14歳	1位	浅野 快吏	中2	2:18.18	🇯🇵	11級	JOC
No.39 女子 13歳以上 400m 自由形 T決勝							
13・14歳	1位	丹所 潤瑠	中2	4:32.86	⊗	10級	
	2位	田中 雫	中2	4:45.23	🇯🇵	8級	
15～18歳	1位	玉置 侑衣	高1	4:16.81	⊗	11級	JOC(CS) JOC
No.31 女子 100m 自由形 T決勝 チャレンジレース							
13・14歳	2位	丹所 潤瑠	中2	58.57	🇯🇵	11級	失敗

古橋廣之進記念浜松市総合水泳場ToBiOは、全国大会や記録会が開催される浜松市の水泳施設です。大会当日は粉雪が舞い、寒風が吹く厳しい冬の天候でしたが、選手たちは寒さに負けず力強い泳ぎを披露しました。記録は表を参照してください。日の丸マークはPB（自己新記録）、赤文字は全国大会標準記録を突破した記録です。チャレンジレースは全国大会標準にあと一步の記録を出した選手だけが参加できる特別レースで、丹所潤瑠選手は果敢に挑戦し記録を更新しましたが、あと0.29秒届かず、次回に期待がかかります。それぞれの選手が力を出し切り、躍動する姿が印象的な大会となりました。さらに、1toSWIMの選手たちは日々の練習の成果を発揮し、仲間と励まし合いながら最後まで諦めずに泳ぎ切りました。厳しい環境の中でも、全員が自己ベストや目標に向かって挑戦し、チームの団結と成長を感じさせる素晴らしい大会となりました。

今後も暖かい応援よろしくお願ひします